

周北小だより

令和4年2月 第268号
岩国市周東町瀬越2161番地
TEL(0827)86-0212
FAX(0827)86-0540

mail shuhoku-e@edu.city.iwakuni.yamaguchi.jp HP <http://www.edu.city.iwakuni.yamaguchi.jp/site/shuhoku-e/>

<周東地区小中一貫教育目標>

ふるさとを愛し 心豊かに たくましく生き抜く 児童生徒の育成

2016年2月22日。6年前のこの日、私は岩手県八幡平市に「忘れもの」をして帰りました。その忘れものとは、「どんなときにも自分の精一杯の力を出しきる」ということです。

長年夢見ていた、国民体育大会スキー競技会に初出場した私は、大舞台の雰囲気や飲まれ、自分がどんな滑りをしたか、ほとんど覚えていません。ただ、コースの後半部分にかけて、疲れの溜まった脚をなんとか動かして、次々に迫る旗門をかわしながら、「このぐらいでいい。このままゴールまで」と少し力を抜きながら滑っていたことだけはよく覚えています。



2016年 岩手国体

ゴールの周りには各都道府県のコーチや競技を終えた選手、役員などたくさんの方が集まっています。ゴールした後も達成感や充実感はなく、情けなさでそのまま少し離れたところまで滑り降りました。振り返ってコースを見上げたときの、なんともいえない悔しい気持ちを忘れることはできません。そして、いつかこの悔しさを晴らしたいと願い続けてきました。

今年、幸運にも県の予選会で国体派遣選手に選ばれました。今年の開催地は、岩手県八幡平市にほど近い秋田県鹿角市です。6年前のほろ苦い思い出をアップデートする最後のチャンスと思って出場を決意し、周北小の子ども達にも「忘れもの」を持ち帰ることを約束しました。

2月19日、競技当日は穏やかな天候でした。会場の花輪スキー場は国体コースでも随一の急斜面です。前日までの公開練習ではその崖のような斜度に足がすくみましたが、本番のスタート台に立つと不思議と気持ちが落ち着きました。ストックを突き、スタートバーを切ってスタート。その後のことはやはりよく覚えていません。ただ、ラインを落とされないように前半を滑り、ゴール前の急斜面も「全力で滑る」と呪文のように唱えながらゴールまで滑りきりました。結果は110位と到底満足できるものではありませんが、6年前の忘れものを持ち帰ることはできたように思います。

コロナ禍の中、国体参加のために多くの方にご迷惑をおかけしましたが、今回の私の挑戦から、願い続けなければ夢は叶わないことや、どんなときにも自分の全力を尽くすことの大切さを子ども達が少しでも感じ取ってくれたら、無駄ではなかったと思っています。

応援して下さったたくさんの皆様に、この場をお借りしてお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

校長 村田 泰伸

3月の行事予定

1日(火) 集金日、自動車図書館	15日(火) ALT、自動車図書館
2日(水) 委員会活動	18日(金) 卒業証書授与式
4日(金) ALT	21日(月) 春分の日
8日(火) スクールカウンセラー来校	22日(火) 周東中一日入学(AM)
9日(水) ALT	25日(金) 修了式、給食終了
11日(金) 6年生を送る会	30日(水) 離任式(13:30~)

英語力向上

岩国市では今年度、ICT 教育とともに英語教育に特に力を入れています。

そこで、本校で行っている英語教育について紹介します。本校では、朝の校内放送で、放送を担当する子どもが英語で朝の挨拶をします。ほぼ毎週 ALT（アメリカ人の英語指導助手の先生）が来校されますが、子どもたちは、ALT の先生を見かけるとすぐに「Good Morning!」と元気よく挨拶をします。そして、外国語の時間には、英語を使った歌やチャンツ、ALT との会話や子ども同士の英会話を楽しみながら、ほとんど英語だけで授業をしています。

6年生は2学期に英語の聞く力、読む力、話す力、書く力を試す GTEC というテストがありました。その結果、昨年度の6年生に引き続き、2人の正答率は96パーセントで英語レベルは最上位でした。子どもたちも大喜びで、英語に対する自信をさらに高めていました。

また、昨年度は岩国市の英語教育推進室の室長さんが、何度も本校の取組の視察に来られました。その際に、「周北小学校の外国語の授業は素晴らしい。今後も個人の英語力を伸ばすと共に、コミュニケーション力をさらに高め、グローバルな人材を育成してほしい。」と言われました。

今後とも、全校で組織的に英語教育に取り組んでいきたいと思えます。



周北小学校の生徒指導の取組を紹介します

カウンセリングの取組について

3月8日(火)は、本年度最後のスクールカウンセラー来校日です。中学校に進学する6年生に、中学校生活について授業をしていただき、進学への不安等が解消できるように考えています。篠田先生は、周東中学校のカウンセラーも兼ねておられますので、スムーズな中学校への接続ができます。児童一人ひとりのこともよく分かっておられ、子ども達も安心して話を聞いてもらっています。

あいさつレベル4に向けて

2学期より、本校の目標として、4段階の「あいさつレベル」を設け、友達や家族、職員、地域の方などにしっかりしたあいさつができるように、毎週的生活アンケートでふり返るなどして取り組んできました。

3学期は1歩進んで、朝の最初のあいさつがきちんとできたか、毎日ふり返りをしています。朝の第1声で、子ども達のその日の状態も分かり、必要に応じて声かけをしています。

